

# 2月

2015



## 目次

ごあいさつ	2
会員さま情報	3
イベント報告	5
営業所だより	6
あとがき	7

## 『未来の世の中で役に立つ製品をつくるため 開発元気でがんばります!』

代表取締役社長  
大野 裕幸

未来学者という職業があることも最近初めて知りましたが、未来学者のトーマス・フレイ氏によると10年後に最大で60%の職業が今現在存在しないものになると予想しています。グーグルの創業者 ラリー・ペイ

ジ氏も近い将来人工知能の急速な発達によって現在日常で行われている仕事の10人中9人の仕事をロボットが代行する世の中になると予想しています。

IoT (Internet of thing) という言葉が最近流行しています。全てのものはインターネットに繋がるようになるという意味を指しているようですが、まさに生活にIoTが切り離せないものになっています。インターネットで効率の良いエネルギーの使用を選択する・・・なんていうことも勿論研究されています。今後ますますその傾向は強くなりと思われまますし、そうなれば冒頭のお二人の予想は現実味を帯びてきます。

為替の急激な変化もIoTの発達によって世界の面積は変わらないけれど、距離感が非常に近くなっているのも要因の一つなんじゃないかなと勝手に思っていますが、テロリストの犯行声明もYoutubeでなんていうのも、ほんの少し前では想像もできなかったことです。このような変化の速い時代において私達はどのように未来に向かって成長していくかは、何に取り組んでいくか、誰と取り

組んでいくかということが非常に重要な要素だと考えます。何に取り組んでいくか？

それはIoTも必要不可欠だと思います。そして我々が今まさに注力をしています。エネルギーの分野、太陽光発電やLED、バッテリーという部分、そして人手不足、ロボットが人に変わるという省力、無人化の設備、それから高齢化していく社会をテーマにした分野。これらは既に微力ではありますが、今後も力をいれて社内間の連携と皆様方のご協力をいただきながら、例えばロボット設備を手掛けているコンベヤ事業の専門部隊が、住宅建設の省力化の提案をするようなことを考えてもよいのではないかと思っています。

10年後には売上500億のうちの60%は現在存在しない製品で・・・そんな夢を描いていきたいと思えます。来期は「開発」を重要テーマと掲げ未来に向かって挑戦していきたいと思えます。

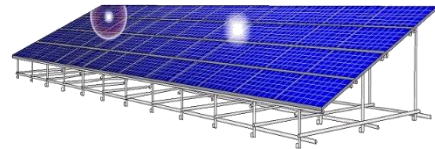
昂会会員様の益々のご発展と変わらぬご指導ご鞭撻をお願いしてご挨拶とさせていただきます。

マキテック様とはローラーコンベヤのローラー材に弊社、亜鉛メッキ鋼管「ポストジंक」を、長年に渡りお取引させていただいております。近年弊社に於いても太陽光架台として鋼管のお問い合わせを多くいただくようになりました。鋼管を使用した架台の特色としては、①長年培われた信頼の仮設部材を使用し、大和鋼管の足場管「ポストジंक」や高耐食性足場管「パーフェクトポストジंक」と仮設工業会の認定するクランプを組み合わせることで、顧客の要望する耐用年数に合わせた架台を安全性を確保しながら、適正なコストで提供することができます。

\* ポストジंकは、外面全周均一メッキによる防錆力と、クロム・鉛・カドミウムフリーの環境対策を、高く評価され、【日本国内の足場単管においてトップレベルの製造販売量】となっています。



亜鉛メッキ鋼管  
<通常仕様>  
ポストジंक  
<高耐食仕様>  
パーフェクトポストジंक



○クランプ・○鋼管杭を組み合わせる  
<通常仕様>  
<高耐食性仕様>

②部材の手配が容易で、短納期が可能。鋼管と鋼管の接続にはクランプを使用するため、必要な長さの鋼管、鋼管杭、クランプを購入するだけで加工ができます。

a 鋼管の場合 鋼管切断 → 現場施工 で、工期の短縮とコスト低減が図れます。

③組立、撤去が容易。スクラップとして売却できます。

鋼管架台と鋼管杭の接続にはクランプを使用するため、レベル出しはクランプを移動させるだけで可能です。またコンクリート基礎を使用しない為、売電期間終了後の撤去が容易で、廃棄物処理費用が発生せず、逆にスクラップとしての売却代が見込めます。



○クランプにより、ネジを緩めるだけで、上下左右へ微調整が可能です。

○売電期間終了後、基礎の廃棄物処理費用が発生せずスクラップとしての売却代が見込めます。

### 【納品実績例】



H25 年施工：京都府城陽市  
発電規模【 4.5MW 】  
ポストジंक鋼管：約 300トン

一昨年より昴会会員として参加させていただく中で、同会員様より、太陽光架台向けとして鋼管の問い合わせをいただくようになりました。

マキテック様とはローラーコンベヤを主体に、今後様々な取り組みを行う中で、太陽光の分野に於いてもマキテック様、昴会会員様の発展の一助になればと思っております。ご要望ございましたら、各営業所までお問い合わせください。

今後とも宜しくお願い致します。

#### <お問い合わせ先>

**本社 関東工場** 〒329-1411 栃木県さくら市鷲宿 4530-1

TEL 028-686-3581 FAX 028-686-3589

**東京支店** 〒101-0047 東京都千代田区内神田 1-2-1 タコタハウス 3F

TEL 03-5283-7031 FAX 03-5283-7030

**大阪支店** 〒550-0002 大阪市西区江戸堀 1-21-35 サ・ファースビル 7F

TEL 06-6448-5205 FAX 06-6448-6413

**名古屋営業所** 〒460-0003 名古屋市中区錦 3-2-32 錦アクシスビル 6F

TEL 052-950-7051 FAX 052-950-7050

**福岡営業所** 〒812-0026 福岡市博多区上川端町 12-28 安田第 1ビル 4F

TEL 092-263-6131 FAX 092-263-6130

**仙台営業所** 〒984-0002 仙台市若林区卸町東 5-2-25

TEL 022-390-0570 FAX 022-390-0571



# イベント報告

## 第28回ME&D研修会報告

営業本部

課長 丸山 竜次

2月6日（金）に、福岡市中央区渡辺通にあります、電気ビル共創館カンファレンスにおいて第28回ME&D研修会を開催致しました。今回につきましては、流通業界にスポットをあてた研修会として開催し、大変お忙しい中、九州地区のコンベヤ・流通物流関係のお客様を中心に、35名のご参加をいただきました。

研修会の目玉として、初の試みでありましたが一橋大学の学生を中心として楽天とアマゾンのディベート方式ディスカッションを行いました。まず、日本におけるEC市場が発展してい



る中で、両社のEC事業について新しい商品・事業形態を議論してもらいました。次に、EC事業における経営戦略から物流に与える影響について意見交換をして未来展望までを発表させていただきました。1時間という限られた時間ではありましたが、学生の観点から資料作成・発表まで実施しましたので、お客様にも興味深くお聞きいただけたかと思っております。その他、平成25年度あいち中小企業応援ファンド助成事業による、高速仕分け装置の開発状況説明、新製品の低床式油圧リフター、LED製品等につきまして製品説明をさせていただきました。

製品説明会終了後の懇親会では、お客様同士にも交流を深めていただけたかと思います。今期は弊社60周年にあたり、記念式典も実施しました関係で、ME&D研修会は通常開催とは異なりましたが、来期は例年通り上級・初級での開催を予定しておりますので、多数のお客様のご参加を心よりお待ちしております。

## マキテック営業所だより

### 米沢工場

「米沢工場は雪が凄いからなあ」とよく言われる此の地米沢市は山形県の南端に位置し、北は朝日、南は吾妻、東は蔵王、そして西は飯豊の連峰群に四方を囲まれた盆地になります。盆地特有の内陸性気候で、シベリアからの季節風と蔵王山を有する奥羽山脈が鎮座する地形から冬は雪が多くなります。雪がなければ、雪がなかったら良い所だと言う人もいますが、あいにく「たら（鱈）」や「れば（レバー）」は名物ではないけれど、米沢牛などは全国区で有名です。厳しい冬があるからこそ美味しく美しい春を迎える喜びがあり、それは米沢だけでなく他の豪雪地域と共通しているところだと思います。

米沢工場は現在、土井、岩崎、佐藤、丹野、本田の五名が在籍しています。二〇一二年から準備室として越本部長の下、土井と岩崎の二名でRC鋼材のデリバリをメインに活動が開始されました。特にこの二名は米沢工場誕生の一年前から鋼材のデリバリ、工場内整備、また力餅本舗の業務に従事しており、いわば米沢工場紀元前からの生きた化石です。二〇一三年から増員が始まり、将来の米沢工場を背負って立つ若い精鋭が続々と入社し、現在はMK仙台の佐藤所長の指導の下、グレーチングのデリバリ、受枠の製作、ソーラー架台、さらに大小の金物の製作等を行っております。さらに今後増員の予定で、コンベアー・流通部門を新設し一大拠点としての期待が懸かっています。そういう状況の中で今後、今まで以上に係る部署や営業所が増えると思われまますので、ご指導のほど宜しくお願いします。

東北地方には仙台のMK仙台を筆頭に天童市の山形事業所、そして米沢市の米沢工場の三つの部署があります。毛利元就の「三本の矢」の如く三部署が結束して強靱な体制を構築していくことを求められていると思います。それにより、宮城、山形のみならず東北地方を盛り上げ、引いてはマキテックの成長に寄与することになります。その期待の中で米沢工場は何ができるか、何をすべきかを皆で考え、行動に移さなければならず、既に黎明期に入っています。強靱さはややもすれば壊れやすく脆い、いわば表裏一体にあります。そこで、柔軟さを持って求められるものに対応しなければならないでしょう。その覚悟を持って米沢工場は微力ながら支城となり、石垣となり、堀となってマキテックの本城を盛り上げていきたいと思ひます。



## ●次回イベント案内●

### 展示会「ケアテックス 2015」

日時 : 3月18日(水)～3月20日(金)

場所 : 東京ビックサイト

西2ホール ブースナンバー 2-50

入場料 ・招待状持参の場合は無料。招待状無い場合は、入場料 5,000 円  
(招待状申し込みは <http://caretex.jp/> からでも行えます)

出展製品 介護施設建築・介護機器製品・施設省エネ関連製品(太陽光発電システム・LED製品)

### 「ベトナム工場の竣工式・研修会」

現在ベトナムに工場を建設中ではありますが、竣工に合わせ工場見学と研修会を予定しております。日時は5月28日～5月末を予定致しております。

詳細は決まり次第ご案内申し上げます。ご参加の程宜しくお願い致します。



「Pickup」会員さま情報」に登場の大和鋼管工業 株式会社様におかれましては、弊社ローラーコンベヤのローラー材(亜鉛メッキ鋼管・ポストジंक)を始め太陽光鋼管架台等の取引でお世話になっております。御社の全国のネットワークを生じて戴き益々発展される事を願っております。

別紙報告書の通りME&D研修会も中部地区、関東地区、2月6～7日の九州地区での開催を無事終了致しました。

3月18日からは「ケアテックス2015」に出展し介護施設建築・介護機器製品・省エネ機器の展示を致します、会員様の多数のご来場をお待ち致しております。

次月号は、MK金沢営業所の紹介と会員会社様の紹介を考えております、ご協力の程宜しくお願い致します。

梟会事務局 岩下

発行: マキテック 梟会  
編集: 梟会事務局  
住所: 〒455-0027 名古屋市熱田区旗屋 1-9-21  
TEL: 052-681-8411  
URL: <http://www.makitech.co.jp/>  
E-mail: [r-iwashita@makitech.co.jp](mailto:r-iwashita@makitech.co.jp)

●2015年2月号  
●No.018号 梟会会報